

美 Nike

女子美術大学ニケの会会報

第14号

平成29年度10月1日発行

発行人 小早川 有子

発行 女子美術大学ニケの会

2017

秋

ニケの会とは女子美と学生を応援する保護者と教職員の会です

<http://www.pcs.co.jp/nike/index.htm>

ニケの会のご案内 活動報告 PICK UP お知らせ

新会長あいさつ

定期総会・教員との懇談会／地区懇談会／ニケの会 in オープンキャンパス

各専攻、領域、コース前期授業の様子

今後の行事のご案内／サポーター募集のご案内／メールマガジンのご案内

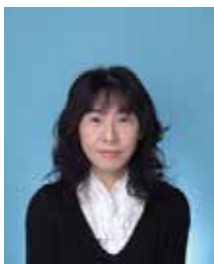


オープンキャンパス



女子美祭

■新会長あいさつ



会長 小早川 有子
美術専攻博士前期課程
立体芸術1年生保護者

6月3日に開催されました総会にて選出され、今年度の女子美術大学ニケの会の会長を務めさせて頂くことになりました小早川有子です。保護者の代表として、微力ながら今年一年務めて参ります。

さて、本会は、「オール女子美」という理念のもとに発足した保護者と教職員の会です。お嬢様方の学生生活を応援するとともに、保護者の目線で、大学との架け橋となるよう活動しています。保護者の中には、「美術の世界がわからない」「娘が美大に行きたいと言い出した時はビックリした」という話をよく耳にします。本会の活動に参加することで美術大学を、女子美術大学を知っていただけたらと思っております。また、子どもが大きくなると親同士の交流も少なくなりがちですが、ぜひ、勇気をもってニケの会のイベントに参加してください。アートを一緒に楽しむことができる多くの方々と出会えます。共感し合える友人作りができるのもニケの会の魅力の一つです。

最後に、この1年、皆様と時間を共有できますことを楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

■総会・教員との懇談会・懇親会

開催日：6月3日（土）

場 所：杉並キャンパス1号館2階1201・1202 セミナールーム

総勢100名を超える人が集まり、セミナールームが一杯になる熱気あふれる総会・懇談会となりました。年度最初の懇談会とあって1年生の保護者の参加も多く、新たな環境で学び始める学生の親としての関心の高さを伺わせるものでした。学校側からの学生生活・就職に関わる説明に熱心に耳を傾けた後で各指導担当の先生からご令嬢の勉学の状況が伝えられ、子どもを通してでは必ずしもわからなかったこともイメージできたようです。

続けて懇親会にも参加された方々はリラックスしてお互いの話、先輩からの話、学校のスタッフ話を聞くことができ満足された様でした。



■オープンキャンパス in ニケカフェ

開催日：7月16日（日）～17日（月・祝）

場 所：相模原キャンパス Joshibi space1900

受験生やご家族の方がたくさん立ち寄って下さいました。高校生のお嬢さんに混じって、小学生のお嬢さんも母娘で訪れて、未来のキャンパスライフを夢に描いていらっしゃいました。



■平成29年度地区懇談会

日にち	地 区	会 場
7月8日（土）	北陸地区（新潟）	駅前オフィス貸会議室
7月23日（日）	東海地区（名古屋）	ウイंक愛知
9月9日（土）	北関東地区（宇都宮）	リッチド・ホル宇都宮駅前7ペックス

北陸地区会場



北関東地区会場



女子美術大学同窓会設立100周年記念

若手支援プロジェクト展 —まなざしの先に—

■ニケの会賞

立川玲音奈さん / 《いき》

ファッションテキスタイル領域 H28年度卒業

立川玲音奈さんの作品は、それを着て街を歩くものではありませんが、衣服がまるで呼吸するように鼓動しています。それは、「いきもの（人）ともの（衣服）」の関係性に対する表現で、そこが評価されました。彼女は生命科学に興味があるようですが、美術と科学の関係の可能性が広がることを期待させます。

（女子美術大学同窓会 会長 面出和子さん）

ニケの会役員から一

「地区懇談会新潟を終えて」

地区懇談会参加は、ご父母が親元から離れた我が子がどの様に日々学校に通い、生活を送っているのかをととても心配されている様子が手にとって分かります。

教職員、同窓生、同じ保護者であるニケの会の私達との会話を通して「安心しました、女子美に籍をおいて良かった」と言ってくださることをとても嬉しく思います。

(T・M)

東海地区会場



感想・コメント

学生生活や進路、就職情報等、具体的に聞くことが出来充実した時間を過ごすことができました。

遠方から来た甲斐がありました。同窓会のお話、就職の説明、海外研修について聞いて参考になりました。

娘の就職活動に不安を感じていましたが、直近の就職活動の状況を知ることができ、良いアドバイスが出来ればと思っています。

先生方と直接お話ができ、子供の学校なので様子や制作の取り組みの様子、作品に評価をいただいていることに嬉しく思い、安心いたしました。

■平成 29 年度女子美祭 (10 月 27 日～ 29 日)



相模原キャンパス
岡田 萌さん 制作
デザイン・工芸学科
ヴィジュアルデザイン専攻



杉並キャンパス
植松 優里奈さん 制作
造形学科
デザインコース情報デザイン

女子美祭実行委員より

■相模原キャンパス



相模原キャンパス
女子美祭実行委員

今年度もニケ会の皆様より温かいご支援をいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。今年度女子美祭テーマ「てんやわんや」に沿い賑やかで楽しい女子美祭になるようたくさんの展示や企画や催しものがございます。是非、女子美祭に遊びに来てご覧になってください。

■杉並キャンパス



杉並キャンパス
女子美祭実行委員

今年の女子美祭は私たち女子美生にとっても、女子美祭を訪れる人にとっても、様々な捉え方のある女子美祭にしたいという意味を含め、人によって表現の仕方が変わる擬音語・擬声語の意味を持つ『オノマトペ』をテーマとしました。

美 Nike



ニケカフェ

女子美祭 in ニケカフェ

10月28日(土)～29日(日)open!

■杉並キャンパス 2号館南側1階

■相模原キャンパス 2号館前テント



ニケカフェにご協力いただける方を募集しています！！

短い時間でも結構です。①氏名②学生名③学生所属・学年

④連絡先⑤希望日・時間をニケの会事務局までご連絡ください。

PICK UP

洋画専攻

1年生は「人体」という油彩画の授業で初めてのヌードモデルに挑戦しました。緊張の中、黙々とキャンパスに向かって大きなサイズの作品を描く力がついてきました。



後期は人気の授業「動物」が始まります。アトリエにやって来た本物のヤギやウサギを観察しながら制作します。女子美祭にどんな作品が並ぶのか、今から楽しみです。

日本画専攻



日本画専攻では、例年、風景制作の取材と親睦のための写生旅行を行っています。今年度は、平成18年から産学官連携事業を通して本校と交流のある長野県高山村にお世話になりました。花盛りのりんご畑や新緑の里山など美しい風景を2日間じっくりと取材した後、写生をもとに描き上げた日本画作品は、この夏、高山村の小学校や旅館などで展示して頂きました。今年の女子美祭では自由な発想の様々な作品を制作展示します。ぜひご覧ください。



立体アート専攻

立体アート専攻では、2年生になると素材の幅がさらに広がります。前期は素材実習で紙、金属、石、木の各素材を約3週間ずつ学び、最後に全体講評を行いました。テーマや展示の仕方を考え、様々な先生方から意見をもらう中で、自分のやりたいことが少しずつ絞れてきたようです。後期は女子美祭に向けて好きな素材に分かれての制作が始まります。



美術教育専攻

3年生の木工の授業では木のおもちゃを作成し、実際に幼稚園で園児たちに遊んでもらうという課題でした。



子どもたちの発達段階とおもちゃの種類を研究し、チームに分かれて制作を行いました。



後期は女子美祭、近隣の中学校、相模原市のまちづくりフェスタなどで学年の枠を超えてワークショップを行います。学生たちの活躍に乞うご期待！

芸術文化専攻

1年生は「日本文化研修A」にて、猿若流九世家元の猿若清三郎先生に日本舞踊をご指導頂く期間があります。今年度も6月下旬から7月までご指導いただきました。猿若先生のアシスタントとして、日本画専攻の卒業生の中西麻莉子さんが学生たちをサポートしてくれました。



浴衣を自分たちで着て、「元禄花見踊」という踊りに挑戦しました。



ヴィジュアルデザイン専攻

7月15日(土)、日本を代表するデザイナーの佐藤卓氏と資生堂の仕事で知られ今年度から女子美の教授に着任した澁谷克彦先生、空想建築を描く画家で女子美教授の野又穂先生による鼎談「現在 過去 未来 なんちゃって」が開催されました！学生はもちろん一般の方々も多くご来場いただき大盛況となりました。



学生たちにとって、制作への意識が高まる講義となりました。



プロダクトデザイン専攻

3年生課題「住のプロダクト」(家具)で、東京都・新木場の「木材・合板博物館」と「(株)北三」に、見学に行きました。木の魅力を知ると同時に様々な知識を得た有意義な時間でした。



7月27日(木)に講評会が行われました。テーマは“座る”道具としてのプロダクト。初めて大きなものを作る機会と実物を制作する上での経験と技術を習得し、デザイン意識も大きく向上した密度の濃い時間だったと思います。



環境デザイン専攻



【芳賀建設様ウィンドウディスプレイ プロジェクト-第2回】2年目となるプロジェクトの第2期(8-9月)の搬入が完了しました！



季節ごとに世界をめぐり、仲間を増やしていくというストーリーで全5回展開します。今回は夏らしく「ハワイ」がテーマです。ウィンドウの画面いっぱい迫力のある波が表現されました。



工芸専攻	メディア表現領域	ヒーリング表現領域	ファッションテキスタイル表現領域
<p>染の3年生は前期にシルクスクリーンと型染に取り組みました。シルクスクリーンの授業では、任意の「ことば」を選びデザインし、パターンデザインの基礎を習得しました。自分だけではなく、他者にも「ことば」が伝わるデザインを意識して、根気強く色と形を追求し、それぞれ力作が仕上がりました。</p>  <p>型染の授業では、幾何形態や植物をモチーフとして図案を構成し、型染特有の図案制作と技術を学びました。110cm以上の幅の広い布を染めるためには体力も必須。女子美の型染の歴史と伝統を踏まえた上で自由な発想でのびのびとした図案を作り、頭と体を”フル”に使い制作しました！</p>  	<p>3年生プロジェクト&コラボレーション演習の「デジタル絵本プロジェクト」で公開講評会を行いました。学生たちはデジタル絵本の企画・ビジュアル・文章・音楽のすべてをデザインし、プログラムを行いアプリとして組み立てました。</p>  <p>3年生のAD表現演習で「五輪プロジェクト」を選択した学生の作品が、杉並区役所ロビーにて展示されました(8月24日~9月1日)。</p> <p>スポーツをテーマに化粧品のデザインやオリジナルソングを作詞・作曲し、タペストリーに配した個性的な作品は好評を博しました。</p> 	<p>2年生ヒーリング・デザイン実習Aの授業は前期カリキュラム中の5週間に渡り開講されました。前半の2週間は個人による制作、後半の3週間はグループ制作です。スケール模型による仮想の空間デザイン提案と実際に使用されている教室や廊下の空間への実寸装飾デザイン施工という二つの課題をこなしました。</p>  	<p>3年次ファッションテキスタイルIAの授業では、テキスタイルとファッション、造形の3課題に取り組みました。ファッションでは、身体の構造を考慮して設計すること、手で考えることを目的にペットボトルの型を使ってシャツへ展開しました。</p>   <p>3年生は女子美祭にてファッションパフォーマンスショーの発表があり、現在準備を進めています。</p>
アートプロデュース表現領域	美術コース	デザインコース	体育研究室
<p>アートプロデュース表現領域(AP)では、毎年、初夏と初秋に遠方の美術館を訪ねるミュージアムツアーを開催しています。5月には、1年生を中心としたメンバーで千葉県佐倉順天堂記念館、佐倉市立美術館、DIC川村記念美術館をめぐる予定です。本学とゆかりのある佐倉市の歴史を学び、各美術館にて開催中の展覧会をじっくりと鑑賞する、とても有意義な時間を過ごしました。</p>  <p>また、1年生の前期は毎週水曜日のお昼休みに屋上へ集合し、プロの方のご指導のもと、芝生のメンテナンスを行っています。学業とともに緑豊かな自然に触れ、のびのびと学生生活をおくっています！</p> 	<p>2年生は「人体男性」という授業で普段描くことのない男性ヌードに取り組み骨格などの違いを発見しながら緊張感のある作品が仕上がりました。</p>   <p>その他、新たな授業として「コンテンポラリーアート」では空間を共有した表現についても学びました。</p>  <p>後期からは卒業制作を見据えた「コンクール」の授業も行い、自由度の高い表現で個々のテーマを掘り下げていきます。</p>	<p>テキスタイル2年生では染・織・紙漉き等、様々な技法を学び、それぞれの個性を生かしたオリジナルグッズを制作しました。バッグ、ストール、日傘などのファッションアイテムやランプシェード、カーテンなど日常を彩るインテリアファブリックの数々。短大生ならではの元気で華やかな作品に仕上がりました。色とりどりの作品は女子美祭にて展示しますのでぜひご覧ください。</p>   <p>後期からは六本木アクシスギャラリーで開催される卒業制作学外展に向け作品を制作します。</p>	<p>6月25日(日)杉並キャンパスにて女子美球技大会が開催されました。あいにくの梅雨空でしたが、多くの学生が参加して、卓球・バドミントン・バレーボールの3種目を楽しみました。お揃いのウェアを準備したり、大きな声を掛け合いながら息の合ったプレーを披露したり、1人参加で当日限りのペアながら健闘したり、個性豊かなチームが集結し白熱した試合が展開されました。また、今年もニケの会(女子美保護者会)から参加賞のドリンクを提供いただき、参加者全員しっかりのどを潤すことができました。相模原キャンパスは、5月27日(土)に開催し、こちらも大いに盛り上がりました。</p>  

アート・デザイン表現学科特別公開授業 「宇宙・人間・アート」のご案内

- 開催日：平成 29 年 9 月 12 日～12 月 19 日までの月曜日（祝日を除く）
- 場 所：杉並キャンパス 7201 教室（7 号館 2 階）
- 時 間：16 時 20 分～17 時 50 分（5 時限目）
- 申込方法：メールまたは FAX にて
 - ①本人氏名②学生氏名③学生所属・学年をご連絡ください。
1. M A I L <nikenokai@venus.joshibi.jp>
※件名を「公開講座申込」としてください。
 2. F A X <042-778-6637>
※申込詳細はニケの会HPをご覧ください。
- 申込締切：希望する講座日程の原則 1 週間前までの先着受付となります。

※講座の詳細は「宇宙・人間・アート」の公式 HP
(<http://www.joshibi.net/ad/koukai/uchuart/>) をご参照ください。

平成 29 年度関東地区懇談会のご案内

- 開催日：平成 30 年 3 月 11 日（日）
- 場 所：女子美術大学 杉並キャンパス

昨年好評だった、内定学生による「就職体験談」や「懇談」を予定しております。

平成 29 年度関東地区懇談会の詳細につきましては、1 月発送予定の卒業制作展ご案内に同封します。ニケの会ホームページ、メールマガジンでもお知らせいたします。

今後の Schedule

日にち	講師名	締切日
10/16	柳田邦男 先生	10/09
11/06	宇津木えり 先生	10/30
11/13	イルカ 先生	11/06
11/20	アキラ・ザ・ハスラー 先生	11/13
12/04	大村智 先生	11/27
12/11	吉村作治 先生	12/04
12/18	秋山さやか 先生	12/11



※昨年の様子

ニケの会役員紹介

役 職	氏 名	学生専攻・領域・コース	学年
会長	小早川 有子	美術専攻博士前期立体芸術	院 1
副会長	茂木 雪子	アートデザイン表現学科ファッション専攻	2
副会長	森 哲夫	アートデザイン表現学科メディア	4
会計	中野 晴美	デザイン工芸学科プロダクトデザイン	2
庶務（会計監査）	木下 好子	美術学科日本画専攻	3
庶務（会計監査）	難波 久仁子	アートデザイン表現学科メディア	3
庶務	小川 弘子	造形学科	1
庶務	小野澤 広子	美術学科洋画専攻版画	4
庶務	川島 道子	アートデザイン表現学科メディア	4
庶務	簗島 智子	美術学科洋画専攻絵画	3

ニケの会サポーター募集のお知らせ

ニケの会のサポーター、役員になっていただける方を募集しています。多くの保護者にニケの会の活動にご参加いただくことにより、大学との一層のコミュニケーションを図るとともに、保護者同士の交流の促進にもつながるものと考えております。まずは、お気軽にニケの会のイベントにご参加いただき、雰囲気を感じていただければ幸いです。ご興味のある方はニケの会事務局までご連絡ください。

✉ メールマガジンのご案内

ニケの会では、懇談会やイベント等のニケの会に関する最新情報をメールマガジンとして不定期に配信しております。配信をご希望の方は、下記手続きによりご登録をお願い致します。タイトルを「メルマガ希望」とし、保護者名・学生氏名・学科・専攻・領域をご記入の上、下記アドレスまたはQRコードにてメールを送信してください。

E-mail : nikenokai@venus.joshibi.jp



ツイッターのご案内

イベント等のご案内しています。



学校法人

女子美術大学ニケの会事務局（校友室）

〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台 1900

TEL.042-778-6611 FAX.042-778-6637

メール nikenokai@venus.joshibi.jp

詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.pcs.co.jp/nike/index.htm>

ニケの会

検索

「秋の散歩」申込書

参加ご希望の方は、下記事項を明記の上メールもしくはファックスにてお送りください。

※メールの方は件名を「秋の散歩申込」としてください。

※FAXの方は、本紙をご利用ください。



送信方向

送信先 女子美術大学ニケの会事務局	FAX 042-778-6637
発信元	日付 年 月 日
用件 「秋の散歩」申込	

■参加者氏名

続柄

続柄

■在学生氏名

■学科・専攻・領域・コース／学年

学年 年

■電話番号・メールアドレス

電話番号

メールアドレス

@

■申込締切：平成29年10月29日(日)

※受付完了をメールにてお知らせいたしますので、迷惑メール対策、ドメイン指定受信等を行っている方はメールが受信できるように、@venus.joshihi.jpの登録をお願い致します。

※ご登録いただいた個人情報についてはニケの会の活動案内等の目的以外には使用いたしません。

MAIL nikenokai@venus.joshihi.jp/FAX 042-778-6637



2017
11.11 SAT

原聖先生と行く
私立女子美術学校と
三つの建学の精神
に触れる
秋の散歩

10:00集合
16:30解散(予定)



創立者
佐藤志津先生募参り

創立者
横井玉子先生募参り

竹下夢二美術館

弓町校舎跡地訪問

松本楼でのランチ
(東京大学構内)

菊坂校舎跡地訪問

初代校長
藤田文蔵先生作の
像観賞 (東京大学構内)



原聖(はらきよし)先生プロフィール

女子美術大学教授、歴史資料室長。

1953年 長野市生まれ。1985年 一橋大学大学院社会学研究科博士後期課程単位修得退学。

専門は、西欧とくにケルト語圏の言語社会史、比叡民俗学。著作に『(民族起源)の精神史』、『ケルトの水脈』ほか多数。

日時：11月11日(土) 雨天決行

会費：4,000円

集合：10時 JR日暮里駅南口

解散：16時30分(予定)

*参加費は昼食代を含みます。

*参加費は当日集金いたします。

*保護者と一緒の在学生の参加(親子参加)も歓迎します。

*準備の都合上、先着30名とさせていただきます。